

令和 7 年度

第 1 1 回三重県中学生男女混合バレーボール大会要項

兼 JOCジュニアオリンピックカップ

第 4 0 回全国都道府県対抗中学バレーボール大会三重県選抜第一次選考大会

主催 (一社)三重県バレーボール協会

後援 産経新聞社(予定)

主管 (一社)三重県バレーボール協会中学校部
同 中学校部指導普及委員会

1. 開催期日 令和 8 年 2 月 1 日(日) 開館 8 時(開館後、準備)
代表者会議 8 時 3 0 分 試合開始 9 時 0 0 分
2. 会 場 三重電子スマイルアリーナ小俣(伊勢市小俣総合体育館)(3 面)
伊勢市小俣町新村 4 0 1-1 ☎ 0 5 9 6-2 7-5 4 9 1
※会場へのお問い合わせは控えてください
3. 参加資格 以下に挙げるいずれかに該当するチーム及び選手が参加できる。
① 令和 7 年度に三重県バレーボール協会に登録されているチーム(中学校)に所属している中学生(男女どちらかのチームでも登録されていれば可)
② 日本バレーボール協会 MRS の個人登録がされており、男子 1 名以上、女子 3 名以上で編成できるチームであること
③ 学校に設置クラブがないためにバレーボール部以外に所属しているが、今後、男女バレーボール部として活動が見込まれる者、あるいは高校でバレーを選択しようとする者については、MRS 登録がなくても出場可能とする。
4. 競技規則 令和 7 年度〔公財〕日本バレーボール協会 6 人制競技規則及び〔NPO 法人〕日本混合バレーボール協会競技規則を併用した独自のルールとする。詳細別記
5. 競技方法 グループ予選を経て決勝トーナメント戦とし、順位を決定する。
6. 競技日程 8 時 0 0 分開館 8 時 4 9 分プロトコール 9 時 0 0 分競技開始 開会式は行わない
1 6 時 0 0 分終了予定
7. 大会使用球 ミカサ 4 号球およびモルテン 4 号球を使用
8. チーム構成 競技者は男子 1 名以上、女子 3 名以上の合計 6 ~ 1 4 名以内、スタッフは監督 1 名、コーチ 1 名、マネージャー 1 名の 3 名とする。マネージャーは生徒でも良い。
9. 参 加 料 選手 1 名につき 5 0 0 円を受付時に本部に支払うこと。
10. 代表者会議 令和 8 年 2 月 1 日(日) 8 時 3 0 分 大会本部(舞台上)

11. 表 彰 上位4位までを表彰する。表彰式を行う。

12. 参加申込 (一社)三重県バレーボール協会 中学校部 指導普及委員長
〒512-1203 三重県四日市市下海老町2662-1
四日市市立大池中学校 大西 達矢
Tel (059) 326-0005 メールアドレス: ohike-j-all@yokkaichi.ed.jp

所定の申込フォームに必要事項を入力の上、事務局へメール送信して申込完了とする。**申込期限は、令和8年1月22日(木) 17:00必着とする。**

13. 組合抽選 令和8年1月25日(日)に開催される県新人大会2日目の男子会場にて代理抽選を行います。

14. そ の 他

- ・各中学校複数チームが参加する場合は、1チーム10名以上で構成すること。
また、参加多数となった場合、やむを得ず各中学校1チームに制限する場合があります。その場合は、連絡しますのでご了承をお願いします(監督は複数チームを兼ねることはできません)。
- ・参加チーム数が多数の場合、試合数確保のため、全試合1セットマッチとします。
- ・強化を目的としない合同チームでの参加は認められます。

【大会開催の趣旨】

三重県内の中学校では、バレーボール部のチーム登録数の減少が進んでいます。特に男子のチームは40チームほどとなっています。この数字は、男子生徒にとってバレー部に入部できる環境が、県下の約75%の中学校で整っていないということになります。

この男女混合バレーボール大会開催の試みを、このような環境を改善する突破口として考えています。つまり、女子バレーボール部しかない中学校に在籍する男子生徒にも、バレーボールする機会を提供することになるということです。他の部活動に所属している男子生徒にも、女子バレーボール部員と共に参加をすることを期待しています。

次年度以降、県内各地での部活動の在り方が大きく変化します。地域以降、拠点型部活動、現状の部活動のまま存続するチームなど様々あります。その中で、この男女混合バレーボール大会の位置づけや、存在価値を今年度中に見直していく必要性があります。

開催は可能なのか、必要性はあるのかなど、さまざまな観点からご意見いただき、次年度以降の開催の方向性を考えていきたいと思えます。お力添えください。

令和8年1月 (一社)三重県バレーボール協会中学校部

男女混合の部 競技規定抜粋

本大会は、〔公財〕日本バレーボール協会制定6人制競技規則に則っておこなわれるが、以下の点については、〔NPO法人〕日本混合バレーボール協会（JMVA）制定の競技規則をもとに、ローカルルールを適用する。

【ゲームの基本】

第1章 会場規定

〔第3条〕 ネットの高さ及びバレーボール用具

- （1） ネットの高さは **220cm** とする。
- （2） 使用球はモルテン4号球またはミカサ4号球とする。
- （3） キャプテンのトス時に使用球を選択する。サービスを選択したチームが試合球を選択する。

第2章 チーム規定

〔第4条〕 チーム規定

- （1） 登録選手人数は、男子1名以上、女子3名以上の合計**6～14名以内**とする。13名または、14名登録の場合はリベロ2名以上登録すること。
- （2） チームは最大14名の選手、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名のチームスタッフ3名で構成される。ただしマネージャーは生徒でも良い。
- （3） 各中学校複数チームが参加する場合は、1チーム10名以上で構成すること。また、参加多数となった場合、やむを得ず各中学校1チームに制限する場合がある。（監督は複数チームを兼ねることはできない）。

〔第5条〕 競技者

- （1） ユニフォームの色・デザインはチームで**2種類の範囲内で統一**（男女別が望ましい）すること。
- （2） ユニフォームの代わりにビブスを着用する場合、中に着用するシャツは色を統一すること。

〔第6条〕 リベロ競技者

- （1） 14名の選手の中から**男女各2名、合計4名登録**できる。
- （2） リベロ選手は、**リベロゼッケン**を着用すること。
- （3） コート上に**男女計2名のリベロが同時にコートに立つ**ことが許される。
- （4） リベロは後衛の位置にいる**同性選手と交代**することが出来るが、リベロ同士での交代は出来ない。

第3章 競技の形式

〔第15条〕 競技形式

- （1） 試合は、ラリーポイント制を採用する。
- （2） コート上は、必ず男女混合で構成されているものとし、男子は3名以内とする。
 - 男子3名の場合 **男子と女子の交互ローテーション**とする。
 - 男子2名の場合 **男子が対角となるローテーション**とする。
 - 男子1名の場合 **特にローテーションの規定はなし**とする。

第5章 競技者交代とタイムアウト

タイムアウトについては、中体連および協会主催大会と同じとする。**選手交代は同性間で6回ずつ認められる**（男子間6回、女子間6回の選手交代が最大認められる）。

【競技規定】

第3章 プレーの反則と説明

〔第37条〕 サービス

- （1） 両足を地面から離して空中でボールを打った場合（ジャンプサーブなど）は反則とする。